



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年 4月 1日

企業・団体名 構造メンテ株式会社

代表者名 代表取締役 田中 伸次

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 7 年 4 月 1 日（宣言日）～令和 8 年 3 月 3 1 日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】社会インフラの長寿命化に貢献 【実施状況】 小規模トンネル補修工事・鉄道橋脚部表面保護工事・小規模橋梁補修工事・発電所改良工事など、社会インフラのメンテナンスを行った。 コンクリート構造物の断面修復・補強工事においては、モルタル充填工法・PCM吹付左官工法・PFモルタル吹付工法に加え、今期よりTDRショット工法を新たに採用し、施工の幅を拡充した。
2	【目標】環境負荷低減に向けた能動的な取り組み 【実施状況】 昨年に引き続き、太陽光発電パネル・蓄電池・V2H・BEV・PHEVを連携させることで、再生可能エネルギーの活用と地域のゼロカーボン化に向けて取り組んでいる。 また2月に、ゼロカーボンシティいみず環境パートナーに参加した。
3	【目標】社会に信頼される技術者育成と公私充実の支援 【実施状況】 労働安全衛生関係の技能講習・特別教育資格等の資格取得支援および土木施工管理技術検定受験支援に継続して取り組み、1級土木施工管理技士2名が合格した。あわせて登録基幹技能者の追加配置、富士教育訓練センター主催の左官基礎訓練受講支援を実施するとともに、外国人技能実習生を特定技能1号として雇用し、人材の多様化を図った。 労働環境の面では4週8休の実施と有給取得の推奨により、働きやすい職場づくりを推進している。

※掲載日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。